



2026年1月29日

各 位

会社名 パス株式会社
代表者名 代表取締役CEO 松尾孝之
(コード番号: 3840 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 星淳行
TEL: 03-6823-6664 (代表)

当社連結子会社（株式会社三和製作所）における
株式会社ベルテクスコーポレーション、ベルテクス株式会社
及び株式会社ユニ・ロットとの
機能性コンクリートに関する共同開発契約締結のお知らせ

当社の連結子会社である株式会社三和製作所（以下「三和製作所」）は、本日開催の経営会議において、取締役の合議により、株式会社ベルテクスコーポレーション（以下「ベルテクスコーポ社」）、ベルテクスコーポ社の100%子会社であるベルテクス株式会社（以下「ベルテクス社」）及び株式会社ユニ・ロット（以下「ユニ・ロット社」）との間で、RDCグラフエン^{注1}を用いた機能性コンクリート製品の研究開発に関する共同開発契約（以下「本契約」）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 契約締結の趣旨・目的

三和製作所は、これまで培ってきた技術を活かし、新たな産業分野への貢献を模索しております。今般、下水道・浸水対策をはじめとする社会インフラ及び防災向けのプレキャスト（工場生産）コンクリート製品において確固たる地位と実績を有するベルテクスコーポ社並びに多様なインフラ製品と防災技術で国土強靭化に貢献するベルテクスグループの中核企業であるベルテクス社、及び「RDCグラフエン」の供給・分散技術を有するユニ・ロット社との4社間で、次世代の「機能性コンクリート」を共同開発（開発期間 2026年1月1日から2029年12月31日）することに合意いたしました。本開発は、コンクリートにRDCグラフエンを配合することで、従来品を凌駕する機能の付与を目指すものです。三和製作所は、本開発において「酸化・劣化に関する検査技術及び装置」の知見を提供し、新素材コンクリートの実用化と品質保証に貢献してまいります。また、本開発により得られる知的財産権等の成果については、当社グループの資産として今後の事業展開に活用していく方針です。

注1 特別な物理剥離技術を有する株式会社美粒（大阪府堺市堺区、代表取締役 中野満）とユニ・ロット社のパートナーシップに基づき製造している高分散性グラフエン。従来の化学的製法とは異なり、溶剤や界面活性剤を使用せずに黒鉛を剥離・分散させるため、母材の物性を損なうことなくコンクリートや油脂等への均一な混合が可能である。

2. 共同開発の内容

- (1) 開発名称 RDC グラフェン混合による機能性コンクリート製品の研究開発
- (2) 開発期間 2026 年 1 月 1 日から 2029 年 12 月 31 日 (4 年間)
- (3) 各社の役割分担
 - ・ベルテクスコーポ社 : 製品試作、評価、開発の統括
 - ・ベルテクス社 : 製品試作、評価、開発
 - ・ユニ・ロット社 : RDC グラフェン提供、均一分散技術等の提供・指導
 - ・三和製作所 : 酸化・劣化検査に関連する技術・装置の情報提供及びサポート

3. 共同研究先の概要

① ベルテクスコーポ社

(1) 名 称	株式会社ベルテクスコーポレーション (https://www.vertex-grp.co.jp/ja/index.html)		
(2) 所 在 地	東京都千代田区麹町 5 丁目 1 番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 田中 義人 代表取締役社長 土屋 明秀		
(4) 事 業 内 容	コンクリート製品の製造・販売等		
(5) 資 本 金	30 億円		
(6) 創 業 年 月 日	2018 年 10 月 1 日		
(7) 大株主及び持株比率	太平洋セメント株式会社		9.74%
	GOLDMAN SACHS & CO. REG (常任代理人ゴールドマン・サックス証券株式会社)		6.15%
	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL (常任代理人ゴールドマン・サックス証券 株式会社)		4.97%
	一般財団法人ベルテクスグリーン財団		4.80%
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)		3.29%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はございません。	
	人 的 関 係	該当事項はございません。	
	取 引 関 係	該当事項はございません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (連結)			
決算期		2023 年 3 月期	2024 年 3 月期
純 資 産		31,584 百万円	33,859 百万円
総 資 産		49,843 百万円	52,024 百万円
1 株 当 た り 純 資 産		1,190.24 円	1,309.37 円
売 上 高		39,095 百万円	36,833 百万円
営 業 利 益		5,560 百万円	5,727 百万円
経 常 利 益		5,837 百万円	5,849 百万円
			6,449 百万円

親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	3,742 百万円	3,728 百万円	4,826 百万円
1 株当たり当期純利益	140.86 円	143.86 円	190.60 円
1 株 当 た り 配 当 金	30.00 円	40.00 円	60.00 円

② ベルテクス社

(1) 名 称	ベルテクス株式会社 (https://vertexgrp.co.jp/)		
(2) 所 在 地	東京都千代田区麹町 5 丁目 1 番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 田中 義人 代表取締役社長 土屋 明秀		
(4) 事 業 内 容	土木建築用コンクリート製品並びに関連資材と原材料の製造・販売等		
(5) 資 本 金	1 億円		
(6) 創 業 年 月 日	1935 年 4 月 29 日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ベルテクスコーポレーション		100.0%
(8) 上場会社と当該会社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はございません。	
	人 的 関 係	該当事項はございません。	
	取 引 関 係	該当事項はございません。	
	関連当事者へ の 該 当 状 況	該当事項はございません。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期		2023 年 3 月期	2024 年 3 月期
純 資 産		27,284 百万円	29,425 百万円
総 資 産		39,322 百万円	40,792 百万円
1 株 当 た り 純 資 産		3,750.40 円	4,044.65 円
売 上 高		29,028 百万円	28,130 百万円
営 業 利 益		4,719 百万円	4,912 百万円
経 常 利 益		5,169 百万円	5,246 百万円
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益		3,489 百万円	3,894 百万円
1 株当たり当期純利益		479.70 円	535.29 円
1 株 当 た り 配 当 金		192.00 円	272.00 円
		—	

③ ユニ・ロット

(1) 名 称	株式会社ユニ・ロット (https://www.uniroot.co.jp)		
(2) 所 在 地	大阪市中央区淡路町 2-6-11		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐伯 猛志		
(4) 事 業 内 容	環境エネルギー事業、融雪事業、都市鉱山再生事業、ナノカーボン事業、不動産事業		
(5) 資 本 金	2 億 3,800 万円 (資本準備金を含む)		

(6) 設立年月日	2002年6月18日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社サスティナ		78%
	松田邦嗣		20%
	その他		2%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	ユニ・ロットの親会社である株式会社サスティナは2025年9月末日現在において当社株式を30,066,200株（議決権比率：39.15%）、新株予約権を104,426個（行使後の株数40,508,800株、潜在議決権比率：52.75%）保有しております。	
	人 的 関 係	同社代表取締役の佐伯 猛志が、当社執行役員に就任しております。	
	取引関係	該当事項はございません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
純資産	5,510百万円	5,606百万円	5,675百万円
総資産	13,951百万円	11,832百万円	11,741百万円
1株当たり純資産	231,518円	235,571円	238,475円
売上高	8,308百万円	8,852百万円	8,890百万円
営業利益	260百万円	154百万円	246百万円
経常利益	57百万円	83百万円	65百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	90百万円	96百万円	69百万円
1株当たり当期利益	3,790円	4,052円	2,904円
1株当たり配当金	0円	0円	0円

4. 日 程

(1) 経営会議決議日	2026年1月29日
(2) 契約締結日	2026年1月29日
(3) 共同開発開始日	2026年1月1日 ^{注2}

注2 本件協議段階における当事者間の合意のもと、各社間での情報共有等を開始しております。

5. 今後の見通し

本契約締結による当期の連結業績への影響は軽微であります。しかしながら、本開発が順調に進展し、製品化・実用化に至った場合には、中長期的に当社グループの業績及び企業価値向上に寄与するものと考えております。今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上